

# やえざくら通信

第1号 2025(R7)年

グループホーム

やえざくら

042-312-3832

2025年 あけましておめでとうございます。

## ★★ ごあいさつ ★★ 有澤

「やえざくら通信 1号」が発刊しました。

今後毎年数回のペースで、利用者のかた、ご家族向けに発信していこうと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

やえざくらがスタートして昨年9月で4年目となり、私がやえざくらで働くようになって、もうすぐ2年になります。いろいろなことがあり過ぎて、忘れてしまったこともたくさんありますが・・・

初心は忘れずに利用者の方、スタッフの方、ご家族・関係者の皆さんに助けていただいて、続けることができます。初心の一つは、やえざくらの利用者の方が、安心してゆっくり過ごせること。ひとりひとりの個性を大切に自分らしく暮らせることです。私は自分があれこれと管理されることが嫌いで、自分のペースでなんでもやっていきたいという人生を送っているため、利用者の方にも、なるべく自分のペースでできることをやってもらい、できないことは手伝ってもらえたいという考えが基本にあります。

## ～日中サービス支援型グループホームとは～

「ひまわりばたけ」に通所されている利用者の方5名が、2024/1月に新しいグループホームに移られ、新たな利用者の方を迎えて再スタートしました。



お別れ会でケーキを食べました

やえざくらは、日中サービス支援型という形態のグループホームですが、当初から他の事業所に通所されるかたが多く、日中は残るかたがほとんどいない現状で運営をしていました。人が生きるという理念上は正しい形だと思いますが、運営

(経営)を考えるとやはり日中もやえざくらにいて、ゆっくりと過ごす方を対象にしていかなければ、今後きちんとした運営はできなくなると痛感しています。ではどういう方に利用していただくかという「障がいの高齢者の方、遠方の入所施設などで暮らしている方等」が対象のグループホームだと思います。また、一人暮らし等をする前に生活のリズムを整え卒業していく方も利用していただければと考えています。実際に昨年11月に近くのアパートで一人暮らしを始めた方、今年2月に近くの団地に引っ越しが決まっている方もいらっしゃいます。今後のやえざくらは本来の形に少しずつ修正していきますので、利用者の方、ご家族の方にもご協力をお願いいたします。

## ～やえざくらの日中活動～

陶芸活動を開始しました。陶芸の窯をいただいたこともあり、以前私が勤務していた施設で陶芸を教えてくださいました先生に毎週水曜日来ていただき少しずつ作品が増えています。今はやえざくらで使うものを作っていますが、来年度は作品の販売もしていきます。



お皿に おかずを・・・



その他、ボイストレーニングを月2回、先生に来ていただいて行っています。さき織り機をいただいたので、来年度メニューが増える予定です。

また、引き続き季節の行事・外出も積極的におこなっていきます。

## ～利用者のかたの変化～

この1～2年の利用者の方の変化について書かせていただきます。

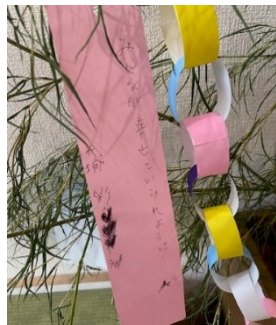
難病などで、妄想がひどく夜になると大声を出して暴れてしまうAさん。

以前は、警察を呼んだり、違う施設に移っていただくとはたらきかけたりという対応をしていました。しかし、Aさんが悪いわけではなくとても苦しい思いをしているんだ！ Aさんの妄想に私たちが戦おう！とガラッと対応を変え、「やめて！

Aさんをいじめないで！ ぶっとばすぞ！…」など壁に向かって妄想と戦うと、Aさんは「ありがとう」とお礼を言い、静かになったということが増えてきました。

Bさんは、排泄を失敗することが多く「出ちゃった」と言って職員に伝える日々でしたが、今はまったく失敗することなく自分でトイレに行っています。

最近入った職員は、昔の話しをすると「信じられません」と言い驚きます。 どうしてなのか？ 答えははっきりわかりませんが、何かの要因があったのだと思います。 利用者の方は、私たちの気持ち一つで、



Aさんが、七夕の短冊に書いた「みんなが幸せになりますように」

変わるということが実感できた出来事でした。

他にもたくさんあります。 スタッフに助けをもらうことが多かったCさんは、自分でできるという自信を持つことができ頑張れるようになった。時々感情が押さえられず、暴れてしまうDさんは、しっかりと通所できる場所に変わり、生活のリズムが整ったのか、とても穏やかに過ごせ、作業所の旅行にも元気に参加されました。 私たちが思っている以上に利用者みなさんは大きな力、変わる力をお持ちです。 私たち周りの人々の思い、関わりで発揮できるのです。

## ～最後に・・・～

12月はクリスマス会を男女合同でやりました。 玄関に写真が貼ってあるのでぜひ見てみて下さい。これからも、みなさんの声を聴きながら楽しいことなどの取り組みを進めていきます。

実は、有澤が、昨年9月より、日野の生活介護事業所「とちのみ」のサビ管になりました。 障害事業部としては、やえざくらにも関わらせていただきますが、サビ管の貴嶋が、サビ管兼務の管理者となりました。

ご報告が遅れまして申し訳ありませんでした。 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## ☆☆自己紹介☆☆ 貴嶋

お世話になっております。2023年12月入職して1年たちました。

20代で100名の知的障がい者更生施設に8年勤務し、居宅ヘルパー、障がい児支援ヘルパー、有料老人ホーム、認知症グループホームを経験し、障がい者GHのサビ管を3カ所勤務して今「やえざくら」でお世話になっております。

個人的には4人の子どもがいて長女が軽度の知的障害がありましたが、全く気が付かず自分の忙しさとストレスをぶつけてしまったことから、2次障がいを引き起こし「適応障害境界性パーソナリティ障害」で入院させてしまいました。 想像を絶する壮絶な思春期で親子のコミュニケーションは壊滅し、藁をもつかむ思いで「親業」を学びました。 不安定

な精神状態は10年以上続きその間、長女から人として親としてのダメ出しをくらい、反省の日々を送れたことから「少しは成長できたかなー。」とっている65歳真近の今日この頃です。

福祉の原点はやはり20歳代に務めた「the施設」の利用者さんたちです。 閉鎖され人として扱われない時代で職員から虐待されていた方々は未熟な私に優しくて思いやりを持って接してくれて・・・だからその方々を普通の人として自由にする活動を同じ職場の仲間と行ってきました。 その仲間の一人が「有澤部長」です。

なので、「あの時の原点を忘れることは無い」との思いで、安心できる暮らしの実現に頑張っています。



## ♠ ♠ 挨拶 ♠ ♠ 安本

やえざくらに来て、2025/1月末で、ちょうど1年半が過ぎました。利用者の方、職員の入れ替わりもあり、目まぐるしい毎日ではありましたが様々な楽しみを見つけられた日々でもありました。

やっぱり私にとっても「やえざくら」は特別であり大切な場所のようです。今後も利用者の方やご家族の皆さんにも喜んでいただける支援を心がけて頑張ります。



## ♥♥健康面♥♥ 前村

ようやく冬らしい冷えた空気を感じるようになったこの頃。まだまだ寒い日が続きますので引き続きお気をつけてお過ごし下さい。

やえざくらでは、毎朝全員体温測定（必要な入所者様には血圧測定）し体調チェックし、入所者様が心も身体も健康で過ごせるようお手伝いさせていただきます。

インフルエンザ等の感染症予防に向けて免疫力

を高める為に規則正しい生活や栄養バランスの良い食事の提供をし、健康観察を十分に行い体調不良時に必要がある場合は相談した結果、適宜受診し症状悪化予防を心掛けていきたいと思っております。

今後も引き続き、やえざくらでの健康管理並びに感染症対策に御理解・御協力下さいますよう、よろしくお願い致します。



## ★ ベトナム出身 ★ バオ

いつもお世話になっております。バオと申します。

ベトナム出身で、2020年11月20日に日本に来ました。そして、2021年2月1日から現在の「やえざくら」で働かせていただいております。これまで4年間、介護職の経験を積んできました。

その中で、利用者様が安心して暮らせる環境を提供することを第一に考え、日々業務に取り組んでおります。また、2024年4月には介護福祉士の資格を取得し、専門的な知識や技術をさらに活かせるようになりました。

正直なところ、私はまだ日本語の尊敬語や謙譲

語の使い方に十分慣れておらず、うまく表現できないことがあるかもしれません。そのため、不自然な言い回しをしてしまうことがあるかと思いますが、温かく見守っていただければ幸いです。利用者様や皆様との信頼関係を大切に、分からないことがあれば積極的に学び、改善していきたいと考えています。

これからも、利用者様一人一人に寄り添い、より良い支援を提供するために努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



## ♥♥はじめまして♥♥ 比嘉

新しく入社しました。比嘉と申します。

障がい者の方と一緒に行動するのは初めてです。研修もたくさんあり、先輩や上司、外部から学ぶ事も多いのですが、一番の指導者はやはり利用者の皆さんです。色々教えて下さるので、仕事を教わ

っているのか、人生を教わっているのかと趣深く、楽しく指導を受ける毎日です。

よろしくお願い致します。

☆☆クリスマスディナーを担当して☆☆ 清野

今回の料理は私が勤めておりましたパレスホテル東京の伝統のフランス料理をお作りしました。

久しぶりに料理人として楽しい思いをさせて頂きありがとうございました。限られた時間の中で食材集めに2週間、仕込みに5日間かけ本格的なフランス料理を作る事が出来たと思います。

皆様には笑顔で本当に美味しそうに召し上がっ

て頂き満足しております。また機会がありましたら是非、作らせて頂きたいと思っております。

いつもは男性棟の料理を作っています。



◆◆女性棟のメニュー及び調理◆◆ 村山

2024年4月より女性棟のメニュー及び調理を担当させていただいています村山晴子と申します。

メニュー作りは、その季節の旬の食材を取り入れ栄養のバランスを考えながらも食べやすいものになっています。

時にイベント的にご利用さんがワクワク楽しんで下さったり、「美味しかった!」との声を聞け

ることがなにより励みになり「また頑張ろう」との思いになります。

これからもご利用さんが楽しみとなるような食事作りを目指してまいります。



●●よろしくお願いいたします●● 佐藤

以前、知的障害の女性の方6名のGHのお手伝いを15年していたこともあり、縁あって2024年4月1日からやえざくらでお仕事をさせて頂くことになり半年が過ぎました。11月からは月3回程度ですが夜勤も始めたところです。

やえざくらは、日中支援型、同姓介助、知的に限

らず様々な理由の方がいらっしゃるなど以前とは違い、戸惑いながらも楽しく仕事させて頂いています。これから利用者様が楽しく快適に過ごせるようお手伝いのできたらと考えております。



ムサビの学祭



ボーリング大会



スイカ割り

▼▼やえざくら 連絡先▼▼

日中サービス支援型 グループホーム やえざくら  
〒187-0032 東京都小平市小川町 1-3020-7

TEL : 042-312-3832

FAX : 042-312-3833

HP : [www.kashima-kaiatsu.jp/yaezakura/](http://www.kashima-kaiatsu.jp/yaezakura/)

メール : [yaezakura@kashima-kaiatsu.co.jp](mailto:yaezakura@kashima-kaiatsu.co.jp)